

令和3年7月5日

校長先生のお話

感染予防と交通安全

あいさつをします。小さな声でしましょう。

先週、千小の子が新型コロナウイルス感染症にかかりました。感染が広がっていないか、近くにいた人を金曜日に検査をしましたが、全員が陰性でした。かかっている人は一人もいませんでした。濃厚接触者もいませんでした。よかったですね。保健所から全員陰性との報告を受け、安心しました。そして、全員陰性だったのは、検査を受けた全員がマスク、手洗い、ソーシャルディスタンス、換気などの感染対策をしっかりとっていたからだと思います。感染対策の大切さを改めて感じました。これからも続けていきましょう。

もう一つ、いい話を聞きました。家に帰って、家の人から「だれがかかったのかしらね」と言われた子が、「だれがかかったか探してはいけないんだよ」と答えたそうです。その通りです。新型コロナウイルス感染症にかかりたくてかかっている人はいません。世界中で感染が広がっている中、いつだれが感染してもおかしくありません。かかった子はわるくありません。もし、その子かなと思っても、学校に来たら、いつも通りに接してほしいと思います。

今週の金曜日には145周年記念の航空写真を撮ります。もし、感染が広がっていたら、撮れないところでした。撮ることができて本当によかったと思います。あとは、天気だけです。晴れるように皆で祈りましょう。

今日は、もう一つお話をします。それは交通安全についてです。千葉県で下校途中の小学生が亡くなったりけがをしたりしたたいへん痛ましい交通事故がありました。小学生は道の右側を一直線で歩いていて、何も悪くはありませんでした。そこにお酒を飲んだ運転手のトラックが突っ込んできました。皆さんも交通安全に気を付けてください。自分が気を付けるだけでなく、横断歩道を渡るとき車がしっかり止まったか、すれ違うとき車との間が十分に空いているかなど、車の動きにも気を付けてください。

それでは、今週も交通安全と健康に気を付け、元気よく過ごしましょう。